

市町村合併の検証の実施体制・方法等について

1 趣旨

- (1) 平成15年4月に合併したあさぎり町を始めとして、平成25年度から平成27年度にかけて、多くの合併市町村が合併10周年の節目を迎える。
- (2) そこで、合併10周年の節目を契機に、今後の合併市町村の支援に繋げるため、市町村と連携して、平成26年度において合併の効果や課題を整理し、併せて、客観的かつ総合的な検証を実施する。

【合併市町村が合併10周年を迎える時期】

- 平成25年度(2市町) : あさぎり町、上天草市
- 平成26年度(8市町村) : 美里町、芦北町、山鹿市、宇城市、阿蘇市、山都町、南阿蘇村、菊池市
- 平成27年度(6市町) : 八代市、氷川町、玉名市、合志市、和水町、天草市
- 平成30年度(1市) : 熊本市(富合町)
- 平成31年度(1市) : 熊本市(植木町、城南町)

2 検証方針・実施体制等

方針	① 客観性の確保 ② 住民の声の反映 ③ データに基づく分析
体制	<p>① 熊本県立大学と連携した検証の実施 ② 学識経験者や住民代表等による有識者会議の設置</p> <pre> graph TD A[熊本県 調整、公表等] <--> 連携 B[市町村] C[有識者会議] --> 選任 A D[意見・助言] --> A E[熊本県立大学 ・分析、とりまとめ] --> 連携 B F[アンケート及びヒアリング実施] --> E G[アンケート及びヒアリング実施] --> H[住民 地域団体 (自治会、 地域審議会、 地域経済団体等)] </pre>

3 検証の具体的方法

- | |
|---------------------------------|
| ① 市町村、住民、地域団体へのアンケート・ヒアリング調査 |
| ② 各種データ（人口・面積等、職員数・歳入歳出等）に基づく分析 |

- ・ この10年の社会環境や行政サービスの変化等について、合併地域の住民、地域団体及び市町村へのアンケート及び聞き取り調査や各種データ分析により、合併の効果や課題を整理する。
- ・ また、合併されていない地域の住民、地域団体及び市町村へのアンケートやデータ分析を行い、合併地域との比較によって、今後の市町村支援に役立てる。

4 検証スケジュール

時 期	内 容
平成26年4月 5月～	○熊本県立大学への業務委託及び有識者会議の設置 ○検証作業 第1回有識者会議の開催（5月） <ul style="list-style-type: none">・ 市町村のデータ分析（5～12月頃）・ 市町村、住民及び地域団体へのアンケート（6月頃）・ 市町村及び地域団体へのヒアリング（7～8月頃） 第2回有識者会議の開催（9～10月） <ul style="list-style-type: none">・ 各種とりまとめ及び調整（～12月） 第3回有識者会議の開催（1月）
平成27年3月	○検証結果の公表